

## 舞鶴パーム油バイオマス発電所建設計画反対に関する住民アンケート結果

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1 アンケート実施期間     | 令和2年3月              |
| 2 アンケート実施数及び回答数 | 喜多地区全戸数193戸中188戸の回答 |
| 3 アンケート内容       | 別紙                  |
| 4 アンケート実施者      | 喜多地区自治会             |
| 5 アンケートの結果      |                     |

### 舞鶴パーム油バイオマス発電所建設計画反対に関する住民アンケート集計

反対理由 の順位	※1騒音・低周波・臭い		※2企業責任		※3温暖化		※4Nox		※5地震		※6電磁波	
	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%
1位	149	79.3%	45	23.9%	35	18.6%	38	20.2%	30	15.6%	32	17.0%
2位	21	11.2%	23	12.2%	26	13.8%	60	31.9%	13	6.9%	25	13.3%
3位	9	4.8%	25	13.3%	25	13.3%	32	17.0%	26	13.8%	38	20.2%
4位	2	1.1%	25	13.3%	29	15.4%	27	14.4%	31	16.5%	37	19.7%
5位	2	1.1%	28	14.9%	29	15.4%	22	11.7%	44	23.4%	27	14.4%
6位	3	1.6%	36	19.1%	40	21.3%	6	3.2%	36	19.1%	26	13.8%
7位(その他)	0	0.0%	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.6%	0	0.0%
順位なし	2	1.1%	4	2.1%	4	2.1%	3	1.6%	5	2.7%	3	1.6%
合計	188		188		188		188		188		188	

- (1) 騒音・低周波・臭気等が1番問題であると考えている回答が圧倒的に多い。
- (2) 騒音・低周波・臭気等を1番に挙げた回答の中では、2番目にNOx等大気質の問題を挙げる回答が多く、併せていわゆる公害(周辺環境)の問題が多くの人々の心配事であると思われる。
- (3) 回答の中で、どの問題も重要で順位をつけかねるという回答が24戸分あった。
- (4) 温暖化の問題は全体的に上位から中位にあり社会問題になっている地球規模での環境問題についても意識が高い。
- (5) 企業責任については1番目に挙げている方が騒音・低周波・臭気等次いで多く全体としても多い。
- (6) 自由回答欄にはインフラ整備等地域貢献がないことや喜多地区が過去半世紀にわたって環境破壊を強いられていること(埋立工事・港湾施設建設・滝ヶ下不燃物処理場・工業専用地への用地変更)、大型タンクローリーの往来、地価の下落等があった。